

平成27年4月3日  
教育委員会資料

## 統合に伴う学校名の扱いに関する方針の決定について

岡谷市教育委員会では、岡谷小学校統合に伴う、田中小学校及び神明小学校の校名について、以下の考え方により、決定させていただきました。

### 教育委員会の基本的な考え方について

田中小学校については、岡谷小学校の学籍や財産を引き継ぐ、統合拠点校としていますが、今回の統合によって、児童数や校区の地域が大きくなります。

教育委員会では、子ども達の環境の変化や学校の歴史などを踏まえた上で、統合により、新たな学校生活を始める子ども達が心をひとつできる具体的な形をつくりたいと思います。

このため、校名については、それぞれの地域や子ども達に愛着のある名称を残して、平成28年4月から岡谷小学校と田中小学校を一緒にした「岡谷田中小学校」に変更します。

神明小学校については、前身の今井小学校と中央小学校が昭和40年代に統合し、開校した歴史を持つ学校であり、こうした歴史や当時の皆さんの思いを大切に考える必要があります。

また、間下区の地域の皆さんは、昔からまとまりや一体感を醸成してきているとともに、「神明小学校」という校名は、地域全体になじみのある名称と考えています。

今まで、間下区の子ども達は、町内で学区が分かれていましたが、統合により神明小学校で一緒になります。

子ども達にとって、このような環境にあることを踏まえ、統合の象徴といえる校名の「神明小学校」を大切に引き継ぐこととします。

### <今後の対応について>

- 校名の変更にあたっては、「岡谷市立学校設置条例」の改正が必要となるため、この方針に基づき、市長部局において、本年度内に条例の改正を行う予定です。